

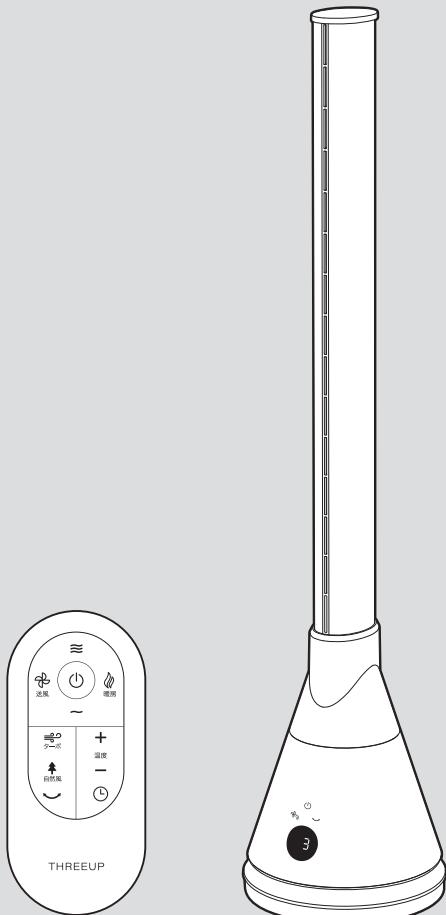
THREEUP

# THREEUP

## 暖房機能付 「ヒート&クール」エアスリム

### HC-T2211

## 取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

### 目次

#### はじめに

安全上のご注意	1~3
各部のなまえ	4~5
パッケージ内容	5
仕様	5

#### ご使用の前に

設置について	6
リモコンについて	7

#### ご使用方法

運転する(送風モード)	8
停止する	8
風量を切り替える(送風モード)	9
ターボモードを使う(送風モード)	9
自然風モードを使う(送風モード)	10
運転する(暖房モード)	11
風量を切り替える(暖房モード)	11
温度を設定する(暖房モード)	12
オフタイマーを使う	13
首振り運転をする	14

#### 点検・修理

お手入れと保管方法	15
コンセントの点検	16
故障かな?と思ったら	17
保証・サービス	18

# はじめに

## 安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。  
また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 <b>注意</b>	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	-----------------------------------	---	---------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

	この図記号は「禁止」されている内容です。		この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
--	----------------------	---	--------------------------

## !**警告**

分解や修理、改造をしないでください。



火災、感電、ケガの原因になります。  
修理技術者以外の人は、分解や修理をしてください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。  
本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。  
感電、火災、故障の原因になります。



お子様だけで使わせないでください。  
感電やケガ、事故の原因になります。



屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。  
絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。



高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。  
動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えるなりでください。  
本体の変形によるショート、発火の原因になります。

本体のすき間や可動部にピンや針金などの異物を入れないでください。  
感電や故障の原因になります。

引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。

また、本体に向けて吹きかけないでください。  
爆発や火災の原因になります。

延長コードやテーブルタップ、ソケットなどは使用しないでください。

コンセントや電源プラグ、電源コードが異常発熱し、発火するおそれがあります。

電源をとるコンセントのすぐ下に本体を設置しないでください。

過熱により電源コードや電源プラグが損傷し、感電、火災、事故の原因になります。

風を長時間、直接身体に当て続けないでください。

暖房モードのご使用時は、長時間、身体の同じ部位を温め続けないでください。

健康を害する原因になります。  
また、温風を当て続けると、やけどや低温やけどの原因になります。  
特に皮膚の弱い方、乳幼児、温度調節を自分でできない方には周りの方が注意してください。

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。

火災ややけどの原因になります。

乳幼児の手の届くところにボタン電池を置かないでください。

ボタン電池を誤飲する原因になります。  
万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。

ボタン電池を火の中に入れたり、水に濡らしたりしないでください。

また、分解や加熱をしないでください。  
破裂や発熱の原因になります。

# 警告



送風口や吸気口をふさいだり、本体を覆ったりしないでください。  
衣類やカーテンなどで送風口や吸気口がふさがれたり本体が覆われたりすると、過熱による本体の変形、発火の原因になります。

電源は必ず家庭用100V電源(容量15A-1500W)を単独で使用してください。

- 異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。
- タコ足配線はブレーカーが落ちる原因や、発熱による火災の原因になります。

電源プラグや電源コードを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 電源コードや電源プラグを乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードや電源プラグが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。  
ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼ってください。

- 複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- 廃棄する際は、お住いの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。



必ず守る

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出してください。

- 消耗したボタン電池を入れたままにしておくと、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。
- 液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
- 漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。

暖房モードを使用する場合は、周囲に十分な空間を確保して設置してください。  
設置距離について、P.6「暖房モードご使用時の設置について」を必ずご確認ください。

外出時や就寝時は、必ず運転を停止してください。

事故や火災の原因になります。  
オフタイマーを設定して運転させた状態で、外出や就寝はしないでください。

使用しない場合は、安全な場所に保管してください。

落下、衝撃、水濡れをする場所は避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コード、電源プラグが触ることができないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がする。

その他異常と思われたときは、使用せずスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

# はじめに

## ！警告



接触禁止

暖房モード使用時、運転停止直後は送風口に触れないでください。

高温になっているため、やけどのおそれがあります。

お手入れや持ち運び、保存の際は、本体が冷めてから行ってください。

## ！注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。

故障の原因になります。

運転中は本体を移動させないでください。

移動する際は運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてください。

製品を片手でつかんだり、上部を持ったりして移動させないでください。

落下によるケガや故障の原因になります。

製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。

転倒、破損によるケガや事故の原因になります。

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。

落下、転倒などにより、ケガや事故の原因になります。

吸気口にホコリがたまつた状態で運転しないでください。

本体内部にホコリがたまりモーターが過熱するなど、事故や故障の原因になります。

壁や家具の近くで使用しないでください。

暖房モードのご使用時はヒーターの熱で壁や家具が変形、変色する原因になります。

設置距離について、P.6「暖房モードご使用時の設置について」を必ずご確認ください。

衣類の真下やカーテンの近く、本体に衣類をかけて使用しないでください。

吸い込みによる故障や事故の原因になります。

薬品などの周囲では使用しないでください。本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。



禁止

テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などに雑音が入る原因になります。

犬や猫などのペット用として使わないでください。

ペットが本体や電源コードを傷つけ、漏電や故障の原因になります。

ボタン電池を素手で取り扱わないでください。

・電極 (+/-) を素手で同時に触ると、一気に放電して、消耗を早める原因になります。

・汗や手油などが付着すると、接触不良の原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

首振り運転をする場合は、周りに障害物がないことを確認してください。

障害物で回転ができないと故障の原因となります。



必ず守る

ボタン電池は電極 (+/-) の向きに十分注意して装着してください。

正常に動作しない原因や、リモコンの故障の原因になります。

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。



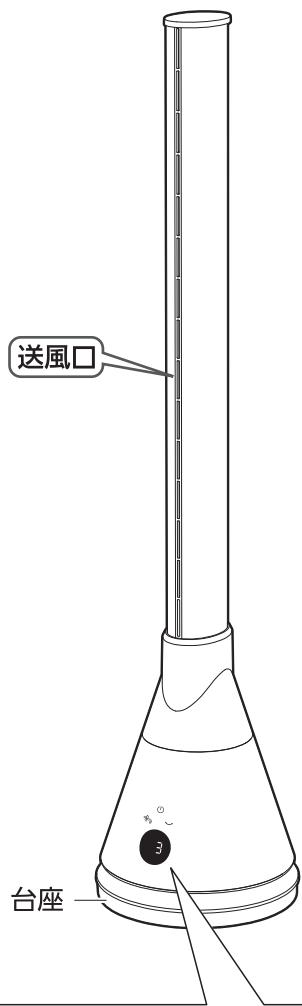
接触禁止

送風口や可動部に指を入れないでください。ケガの原因になります。

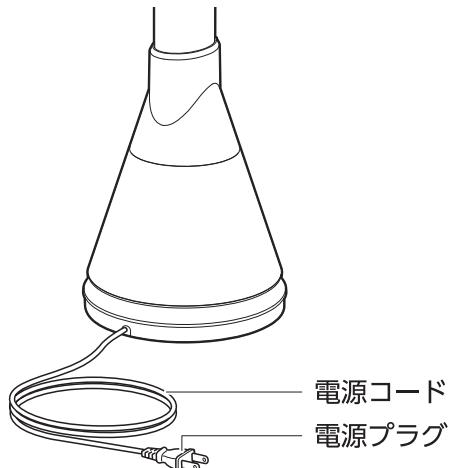
# 各部のなまえ

## ■ 本体

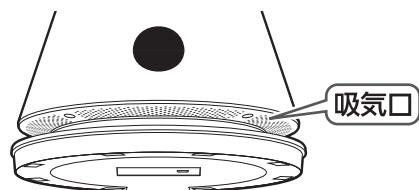
正面



背面



底面



操作部

電源ボタン

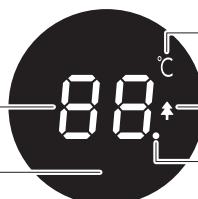


送風/暖房ボタン



首振りボタン

ディスプレイ



温度設定ランプ

リモコン受信部

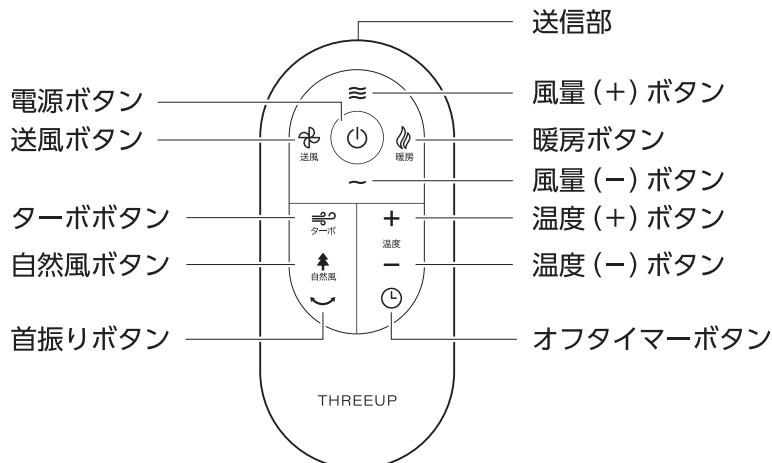
自然風ランプ

オフトイマーランプ

# はじめに

## ■ 付属品

### ● リモコン



## パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部品名	個数	部品名	個数
本体	1	リモコン (CR2025電池内蔵)	1
取扱説明書 (保証書付き) 本書	1	—	—

## 仕様

サイズ	直径23.5×高さ101cm	本体重量	約3.7kg
材質	ABS、アルミ	電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	送風モード時/28W、暖房モード時/1200W		
運転モード	ターボモード、暖房モード、自然風モード		
風量	5段階 ※暖房時は3段階	機能	温度設定 (暖房時)
オフタイマー	1 ~ 8時間 (1時間単位)	自動オフタイマー	10時間 ※暖房モードのみ
首振り	左右80° (自動)	コード長	約1.8m
1時間あたりの電気代	送風モード時/約0.87円、暖房モード時/約37.2円		
安全装置	温度ヒューズ、サーモスタッフ、転倒時自動オフスイッチ		

※ 商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

※ 1時間あたりの電気代は、単価31円/kWh (税込) で計算した際の目安となります。

# ご使用の前に

## 設置について

### ■ 暖房モードご使用時の設置について

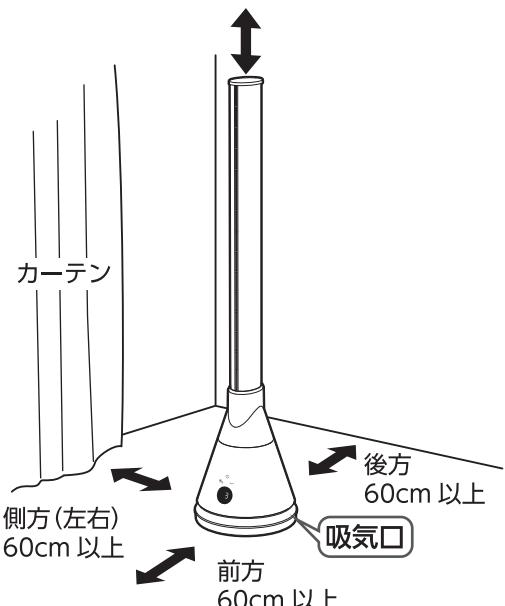
#### !**警告**



右図の設置距離を必ずお守りください。

- ・左右側のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。
- ・カーテン、ふとん、新聞など燃えやすいものの近くで使用しないでください。
- ・本体下部の吸気口が壁やカーテンなどでふさがれないよう十分な距離をとり、水平な場所に設置してください。

上方 30cm 以上  
(落下物のおそれがない場所)



#### !**注意**



毛足の長いラグや柔らかいマットの上など、不安定な場所に設置しないでください。

転倒により故障や周囲の破損、ケガの原因になります。

また、送風口や吸気口が塞がれると故障の原因になります。

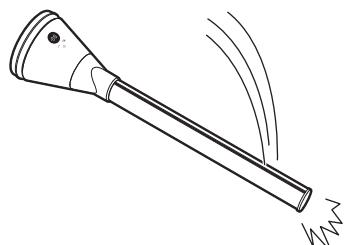
水平で安定した場所に設置してください。

### ■ 転倒時自動オフスイッチ

本体が転倒したり傾いたりした場合、自動で運転を停止します。

転倒時自動オフスイッチが作動して運転が停止した場合、同時に電源も切れます。

引き続きご使用の場合は、水平な床面にもう一度設置して『電源』ボタンを押してください。



### ■ 安全装置

ヒーター使用時に温度が上昇しすぎるとサーモスタットが作動して、自動的にヒーターのスイッチが停止し送風運転になります。少し時間をおいて温度が下がれば、ヒーターのスイッチがONになり自動で暖房モードに戻ります。

異常な温度上昇を感じた場合は、温度ヒューズが作動し、ヒーターの回路を遮断する場合があります。

その場合は温度が下がっても運転は再開できません。

上記の症状が出た場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。

### ■ 自動オフ機能

電源の切り忘れ防止のため、最後の操作から10時間後に自動停止します。

※暖房モード使用時のみ

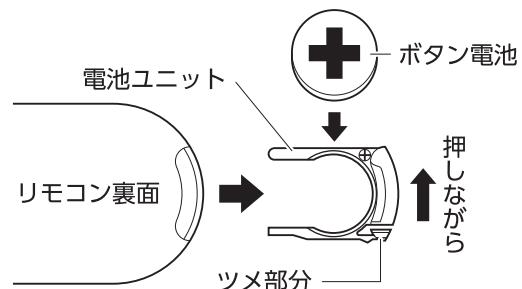
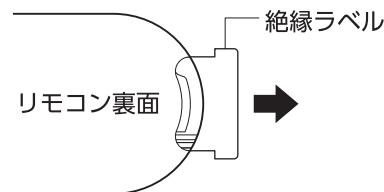
# ご使用の前に

## リモコンについて

工場出荷の段階でボタン電池がセットされています。

ご使用前に絶縁ラベルを引き抜いてください。

※製品に最初から付属しているボタン電池はテスト用のため、新しいボタン電池に比べて寿命が短い場合があります。



## ■ 電池の交換方法 (ボタン電池：CR2025)

- ① リモコン裏面の電池ユニットのツメ部を、矢印方向に押しながら引き抜きます。
- ② ボタン電池の【+】を上にしてセットした後、電池ユニットを「カチッ」と音がするまで、しっかりとめ込んでください。

## ■ 操作範囲

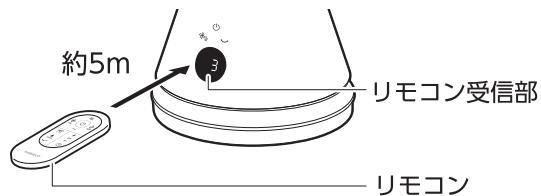
リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて使用してください。

操作距離は直線で約5mです。

テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、まれに本体が反応して動作することがあります。

これは本製品と同じ周波数を利用している機器で起きる現象です。

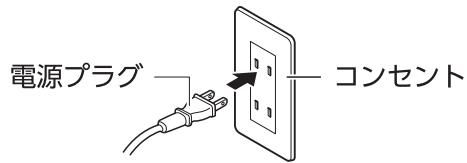
そのような場合は本体に影響しない場所でご使用ください。



# ご使用方法

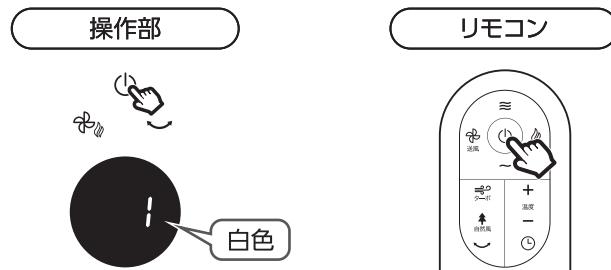
## 運転する(送風モード)

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。  
“ピッ”と電子音が鳴ります。



- ② 本体またはリモコンの『電源』ボタンを押します。  
ディスプレイに風量「1」と「白色」で表示し、風量「1」で送風モード運転を開始します。
- ・本体とリモコンのボタン操作時は、“ピッ”と電子音が鳴ります。  
設定できない場合は、“ピッピッ”と電子音が鳴ります。
  - ・お好みで風量の切り替え、首振り設定、暖房モード、オフタイマー設定を行ってください。

**メモ** 送風モード運転中に温度の設定はできません。



## 停止する

運転中に本体またはリモコンの『電源』ボタンを押します。  
“ピーッ”と電子音が鳴ってディスプレイの表示とランプが消灯し、運転を停止します。  
暖房モード運転の停止後は内部冷却のため、約20秒間送風運転を行います。

### メモリー機能について

- 一度運転を停止させて再びご使用になる場合は、停止時の設定で運転を再開します。(オフタイマーは除く)
- 運転モードを切り替えて戻した場合も、切り替え前の設定で運転を再開します。
- 電源プラグを差し直した場合はリセットされます。

### !**注意**



必ず守る

長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
電源プラグを抜く場合は、必ず先に『電源』ボタンを押して運転を停止させてください。  
暖房モード運転の停止後は、《送風運転の停止》を確認してから電源プラグを抜いてください。  
運転中に電源プラグを抜くと、故障の原因になります。

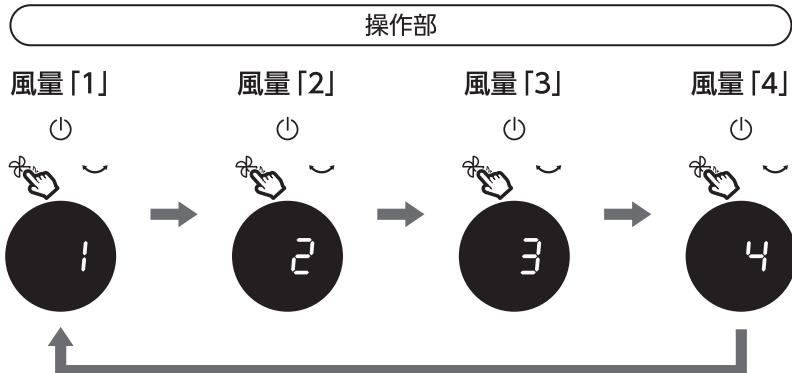
# ご使用方法

## 風量を切り替える(送風モード)

### 本体操作の場合

送風モード運転中に本体の『送風/暖房』ボタンを押します。

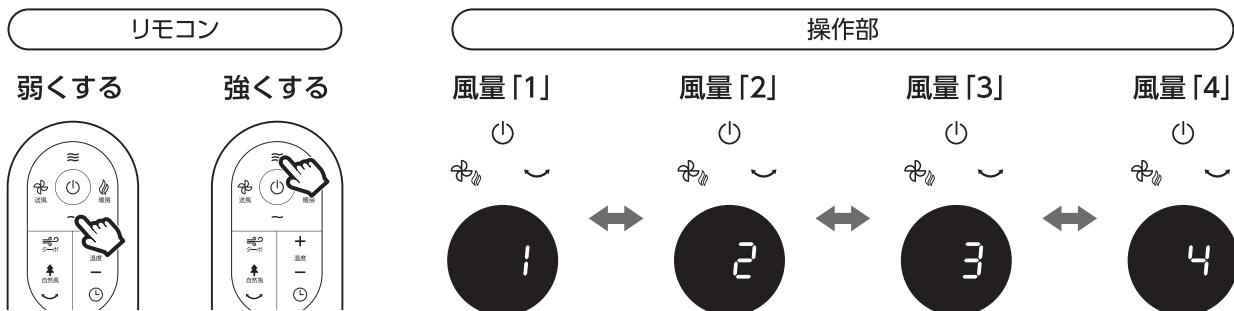
『送風/暖房』ボタンを押すごとに風量とディスプレイの風量表示が切り替わります。



### リモコン操作の場合

送風モード運転中にリモコンの『風量(+)』ボタンまたは『風量(-)』ボタンを押します。

『風量(+)』ボタンを押すごとに風量が強くなり、『風量(-)』ボタンを押すごとに風量が弱くなります。設定に応じて風量とディスプレイの風量表示が切り替わります。



## ターボモードを使う(送風モード)

送風モード運転の風量「4」より、更に強い風量で運転します。

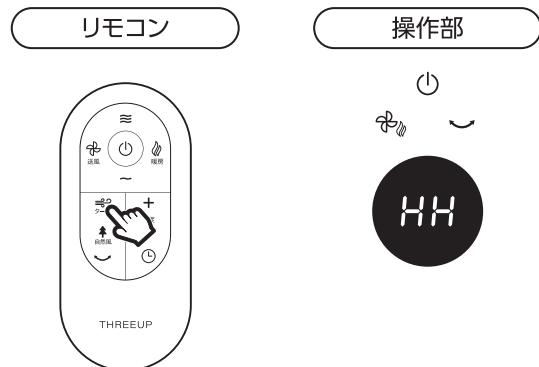
送風モード運転中にリモコンの『ターボ』ボタンを押します。

ディスプレイに風量「HH」と「白色」で表示し、ターボモードで運転を開始します。

ターボモードを解除する場合は、本体の『送風/暖房』ボタンか、リモコンの『送風』ボタン、『暖房』ボタン、『ターボ』ボタン、『自然風』ボタンのいずれかを押してください。

### メモ

- ・本体操作でターボモードの設定できません。
- ・暖房モード運転中にターボモードの設定はできません。



# 自然風モードを使う(送風モード)

- 時間毎にプログラムされた順序で風量が切り替わり、自然のそよ風をイメージした心地よい風で送風します。  
モード動作の詳細は、下記の「自然風モード動作の風量制御」をご確認ください。
- オフタイマー設定、首振り運転と組み合わせて使うことができます。

## ■ 自然風モードを設定する

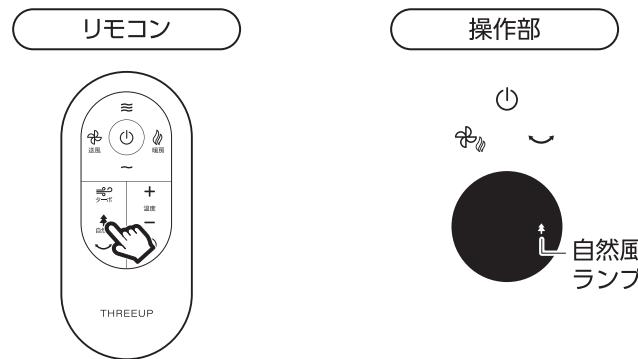
リモコンの『自然風』ボタンを押します。

ディスプレイの風量表示が消灯し、『自然風』ランプが点灯して自然風モードで運転を開始します。

自然風モードを解除する場合は、本体の『送風/暖房』ボタンを押すか、リモコンの『送風』ボタン、『暖房』ボタン、『自然風』ボタン、『ターボ』ボタンのいずれかを押してください。

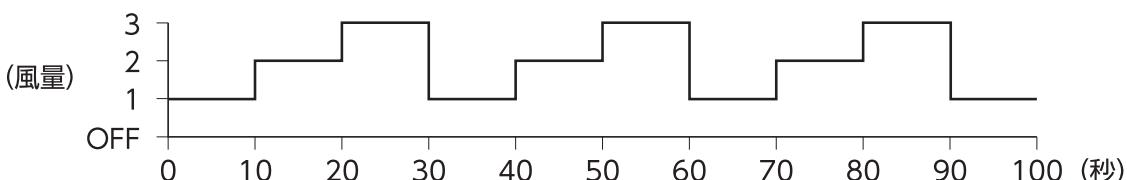
### メモ

- ・本体操作で自然風モードの設定はできません。
- ・暖房モード運転中に自然風モードの設定はできません。



## ■ 自然風モード動作の風量制御

下記の動作を繰り返します。

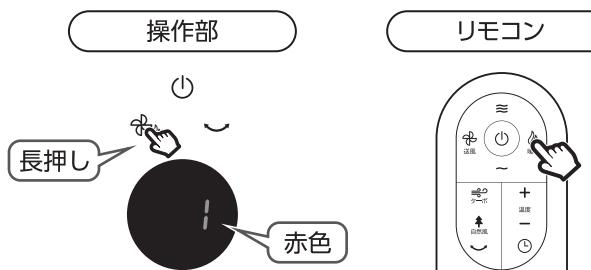


# ご使用方法

## 運転する(暖房モード)

送風モード運転中に本体の『送風/暖房』ボタンを長押しするか、リモコンの『暖房』ボタンを押します。ディスプレイに風量「1」と「赤色」で表示し、暖房モードで運転を開始します。

- ・暖房モード運転への切り替え時は、製品内部でヒーターユニットを動作させるため、温風が出てくるまで約25秒かかります。
- ・暖房モード運転を解除する場合は、本体の『送風/暖房』ボタンを長押しするか、リモコンの『送風』ボタンを押してください。



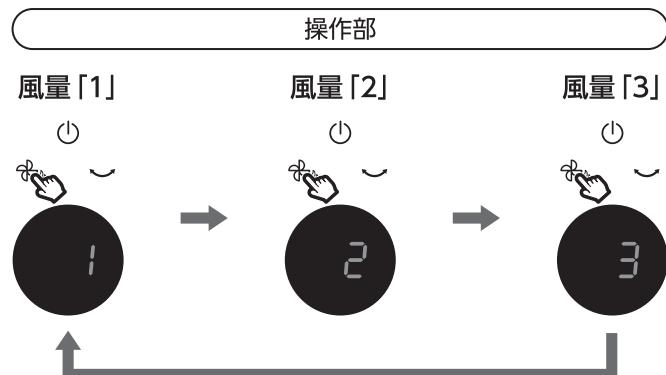
### メモ

- ・暖房モード運転の開始時に、本体から「カチッ」と音が聞こえますが、異常や故障ではありません。
- ・暖房モード運転中は、ターボモード運転と自然風モード運転を設定することはできません。

## 風量を切り替える(暖房モード)

### 本体操作の場合

暖房モード運転中に本体の『送風/暖房』ボタンを押します。  
『送風/暖房』ボタンを押すごとに風量とディスプレイの風量表示が切り替わります。



### リモコン操作の場合

暖房モード運転中にリモコンの『風量 (+)』ボタンまたは『風量 (-)』ボタンを押します。  
『風量 (+)』ボタンを押すごとに風量が強くなり、『風量 (-)』ボタンを押すごとに風量が弱くなります。  
設定に応じて風量とディスプレイの風量表示が切り替わります。



# 温度を設定する(暖房モード)

18°C～30°Cの範囲(1°C単位)で温度を設定できます。

室温が設定した温度に達すると自動で運転を停止し、周囲温度が下がると運転を再開します。

※室温は本体に内蔵されている温度センサーが感知する周囲温度になります。

- ① 暖房モード運転中にリモコンの『温度(+)』ボタンまたは『温度(-)』ボタンを押します。

ディスプレイが設定表示に切り替わって、温度表示と『温度設定』ランプが点滅します。

初期設定温度は「25°C」になります。

『温度(+)』ボタンを押した場合



『温度(-)』ボタンを押した場合



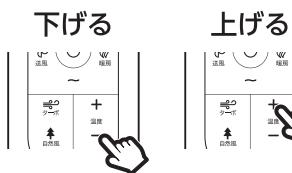
- ② 設定表示の点滅中に、リモコンの『温度(+)』ボタンまたは『温度(-)』ボタンを押して、温度を選択します。

『温度(+)』ボタンまたは『温度(-)』ボタンを押すたびに1°C単位で温度表示が切り替わります。

温度設定を解除する場合は、本体の『送風/暖房』ボタンを長押しするか、リモコンの『送風』ボタンまたは『暖房』ボタンを押してください。

リモコン

ディスプレイ表示



- ③ 温度を選択したあとディスプレイが点灯表示になると、設定完了となります。

温度設定中は設定温度を表示したままで運転します。

設定した温度に達すると…

ディスプレイ表示



『温度設定』ランプが  
点滅します。

## メモ

温度設定中に『風量』ボタンを押すと、ディスプレイが風量表示切り替わり、約5秒後に設定温度表示に戻ります。

# ご使用方法

## オフタイマーを使う

### ⚠ 警告



必ず守る

外出時や就寝時は、必ず運転を停止してください。

事故や火災の原因になります。

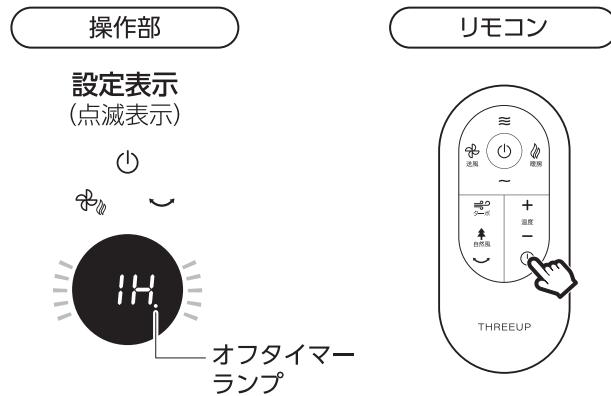
オフタイマーを設定して運転させた状態で、外出や就寝はしないでください。

1～8時間（1時間単位）の範囲で設定した時間が経過すると自動で運転を停止します。

① 運転中にリモコンの『オフタイマー』ボタンを押します。

ディスプレイが設定表示に切り替わり、設定時間と『オフタイマー』ランプが点滅表示します。

**メモ** 本体操作でオフタイマーの設定はできません。



② 設定表示の点滅中に『オフタイマー』ボタンを押して時間を選択します。

『オフタイマー』ボタンを押すたびに1時間単位で時間表示が切り替わります。

オフタイマーを解除する場合は、ディスプレイの表示が「-H」になるまで『オフタイマー』ボタンを押してください。



③ 時間を選択したあとディスプレイがオフタイマー設定前の表示に戻ると、設定完了となります。

オフタイマー設定中は、『オフタイマー』ランプが点灯したままで運転します。

**メモ** 設定完了後に『オフタイマー』ボタンを押すと残り時間が表示されます。

# 首振り運転をする

運転中に本体またはリモコンの『首振り』ボタンを押します。

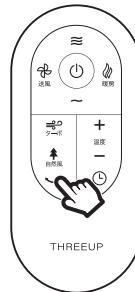
左右方向に最大約80°(左右40°)の首振り運転を開始します。

- ・首振り運転を解除する場合は、もう一度本体またはリモコンの『首振り』ボタンを押してください。
- ・製品の特性上、首振りモーター音が多少発生しますが、不良や異常ではありません。

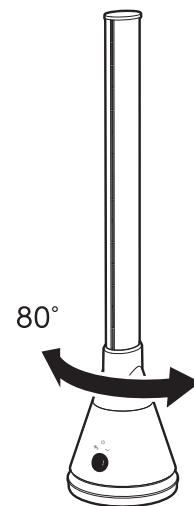
操作部



リモコン



首振り角度



## お手入れと保管方法

### !**警告**

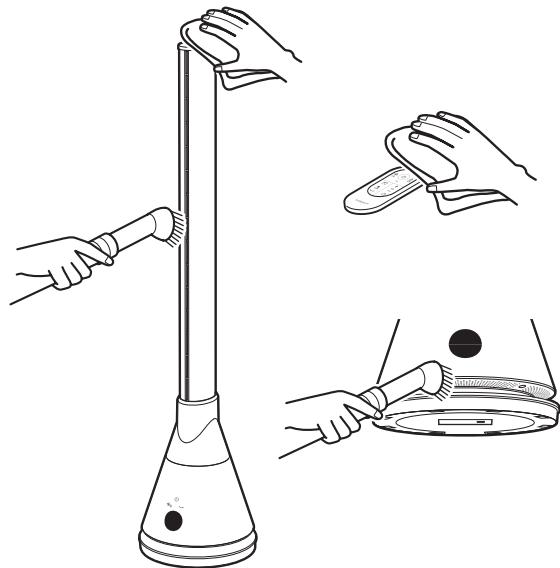


必ず守る

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
感電や事故の原因になります。
- 暖房モード運転の停止直後の送風口は高温になっていますので、十分に冷めてからお手入れをしてください。  
火災、やけどの原因になります。

### ■ 本体とリモコンのお手入れ

- ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取ってください。  
その後乾いた柔らかい布で拭いて、十分に乾かしてください。
- お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- リモコンのボタン電池は取り外してください。
- 送風口のすき間や吸気口にたまたまホコリは、掃除機で吸い取ってください。



### ■ 保管方法

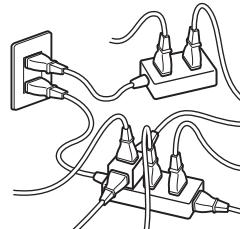
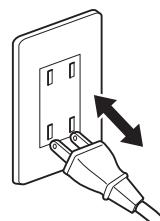
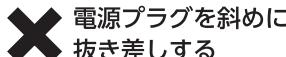
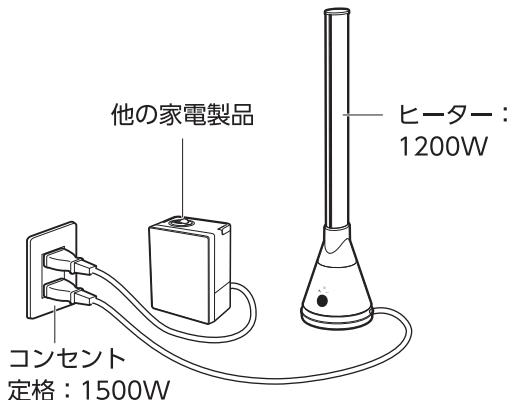
- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。  
湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。
- リモコンからボタン電池を抜いて、ボタン電池の電極 (+/-) にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼って保管してください。
- 本体にポリ袋をかぶせ、お買い上げ時の箱などに入れて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

# コンセントの点検

- コンセントなどの配線器具には寿命があります。

経年劣化、または誤った使いかたにより焼損や火災の原因になる場合があります。

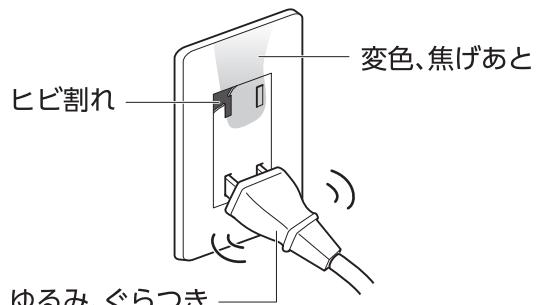
## 誤った使いかたの例



- 下記のようなコンセントはすぐに交換をしてください。

- ・電源プラグの抜き差しがゆるい。
- ・電源プラグやコンセントが熱い。
- ・表面が変形（ふくれ、ヒビ割れなど）している。
- ・表面が変色、焦げあとがある。

そのまま使い続けると焼損、火災の原因となります。



## ! 注意



破損または曲がっている電源プラグを無理矢理コンセントに差し込まないでください。  
焼損や火災、事故の原因になります。

## 長年ご使用のヒーターはよく点検を行ってください。

- このような症状はありませんか？

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードや電源プラグが破損した。
- ・コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・焦げ臭いニオイがする。
- ・その他の異常や故障がある。



このような症状の際は、事故防止のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店またはスリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。

# 点検・修理

## 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

症 状	考えられる原因	対処方法
運転しない	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源プラグが外れている。</li><li>●本体またはリモコンの『電源』ボタンを押していない。</li><li>●内部温度が異常に上がり、安全装置が働いている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源プラグをコンセントに接続してください。</li><li>●本体またはリモコンの『電源』ボタンを押してください。</li><li>●暖房モードの連続運転などにより、本体が過熱状態になり、安全装置が働いています。しばらく待って本体が冷めてから再度運転をしてください。</li></ul>
運転が停止した	<ul style="list-style-type: none"><li>●オフタイマーを設定している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●オフタイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。</li><li>設定をOFFにするか設定を変更してください。</li></ul>
電源を切っても停止しない	<ul style="list-style-type: none"><li>●暖房モードの運転停止直後である。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●暖房モードの運転停止直後は、ヒーターの冷却のため約20秒送風運転が続きます。故障ではありません。</li></ul>
リモコンで動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>●ボタン電池が消耗している。</li><li>●ボタン電池の入れかた (+/-) が間違っている。</li><li>●本体の受信部にリモコンを向けていない。またはリモコンと受信部の間に障害物がある。</li><li>●本体とリモコンとの距離が離れている。</li><li>●本体の受信部とリモコンの送信部が汚れている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●あたらしいボタン電池に交換してください。</li><li>●ボタン電池を正しい向きに入れ直してください。</li><li>●障害物を取り除き、リモコンを本体に向けてください。また、誤作動などが発生する場合は、本体の設置場所を変更してください。</li><li>●操作距離は直線で約5mです。操作位置または本体の設置場所を変更してください。</li><li>●本体の受信部とリモコンの送信部のお手入れをしてください。</li></ul>
運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none"><li>●不安定な場所に設置している。</li><li>●吸気口が汚れている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●安定した水平な場所に設置してください。</li><li>●吸気口のお手入れをしてください。</li></ul>
異臭がする	<ul style="list-style-type: none"><li>●購入後、はじめて運転をしたため。</li><li>●吸気口が汚れている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●はじめてご使用になる時は、製品の塗装のにおいや煙が発生することがありますが、異常ではありません。ご使用にともない次第になります。</li><li>●吸気口のお手入れをしてください。</li></ul>
温風が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>●温度を設定をしている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●本体の周囲温度が設定温度に達すると、自動で運転を停止します。</li><li>続けてご使用になる場合は、設定温度を変更してください。</li></ul>
ターボモードまたは自然風モードが設定できない	<ul style="list-style-type: none"><li>●暖房モードで運転中である。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●暖房モード運転中はターボモードと自然風モードを設定することはできません。</li><li>送風モードに切り替えて設定してください。</li></ul>
温度設定ランプが点滅している	<ul style="list-style-type: none"><li>●温度設定モードで設定した温度に達している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●設定温度に達すると『温度設定』ランプが点滅します。異常や故障ではありません。</li></ul>

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。